

企業研究者のための基礎化学研修プログラム

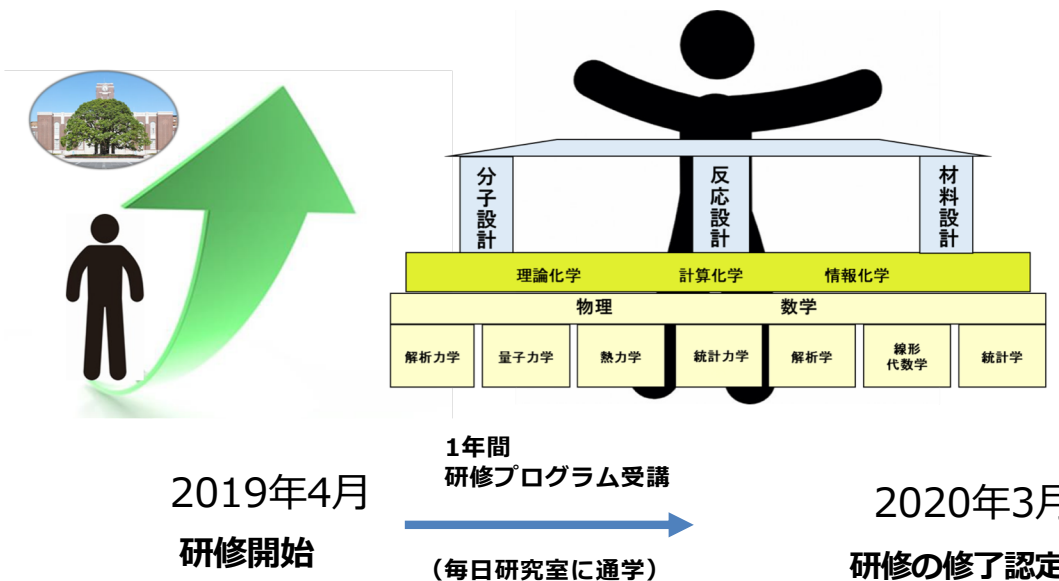
産学連携 喜多一福井プロジェクト

京都大学福井謙一記念研究センター

学部レベルの基礎からの研修を通じて、新規分野の開拓をリードする人材に育てます！

「応用をやるなら、基礎をやれ」～京都大学工学部化学系の基礎を築いた喜多源逸先生の言葉～
新規分野の開拓やブレイクスルーには、基礎理論の理解に基づいた検討が不可欠です。
当センターでは、分子/反応/材料設計に必要な基礎理論を抽出・統合して研修するプログラムを開設します。「応用に必要な基礎」を、企業研究者が学部レベルから研修することができます。

- 半年程度をかけて基礎となる素養を学部レベルから体系的に習得（左図）したのち、企業における研究開発の基礎化学の諸問題に取り組む
- 研修講師陣が基礎理論の内容を集中的に指導
研修講師：リサーチディレクター、リサーチリーダー、シニアリサーチフェロー、FIFCリサーチフェロー、専任教授(佐藤 徹)、プロジェクト特定教員 他
- 大学での受け入れ身分は受託研究員を基本とし、学位取得を希望する場合は、理論研究部門の社会人博士学生として受け入れ可能



企業内にて、理論に基づいた独自の分子設計、材料設計、反応設計ができる人材に

定員 10名程度
募集期間 2月末日(定員に達した時点で終了)
応募方法 まず、研修プログラムの詳細についてご説明いたしますので、右の連絡先までお問合せください。

問合せ先

京都大学 福井謙一記念研究センター
佐藤 徹
E-mail : tsato@scl.kyoto-u.ac.jp